



# 爾今生涯

第12号 令和6年3月1日

担当 笹本 浩平

## ★1 学年の反省と次学年に向けて：3月

日本では3月を年度末として、学校や会社などではさまざまな区切りとします。みなさんも今月を最後に今年度のメンバーと離れます。それゆえ3月は別れの季節とも言いますが、たとえ今までのメンバーがと別れることになってみみなさんは今年度の生活をやり切ってほしいと思います。

今月を区切りに1年生を振り返り、教科書やプリント類など身の回りのものを整理整頓して、新年度を迎える準備を進めましょう。そして新年度の準備をするということは、現在の教室で過ごすのも残りわずかとなったということです。今使っている教室は昨年先輩たちがピカピカにしてくれたものです。一年間お世話になった黒板・床など、すべてピカピカにして、感謝の気持ちを表し、後輩たちに気持ちよく使ってもらいましょう。



## ☆3月（弥生）の行事予定

1	金	学年末試験 5日目	18	月	短縮授業 50分×3限,身体測定(1・2限)
2	土		19	火	3学期終業式・教室移動
3	日		20	水	
4	月	短縮 50分×3限, 就職講話(1限), SNS 講話(2限)	21	木	
5	火	短縮 50分×4限, 防災教育講話(1限)	22	金	
6	水	短縮 50分×3限	23	土	
7	木	短縮 50分×3限, 競技大会	24	日	第三種電気主任技術者試験
8	金	芸術鑑賞会(劇団四季)	25	月	
9	土		26	火	
10	日		27	水	
11	月	臨時休校, 単位認定学習(終日)	28	木	
12	火	短縮 50分×3限, 単位認定学習(午後)	29	金	
13	水	短縮 50分×3限, 単位認定試験(7科目以上)	30	土	
14	木	短縮 50分×3限, 学年行事(1-3限), 単位認定試験①(午後)	31	日	
15	金	短縮 50分×3限, 単位認定試験②(午後)	4月4日(木)	新2年生登校日, 入学式準備	
16	土		4月8日(月)	1学期始業式・対面式・月訓	
17	日		4月9日(火)	短縮, 課題試験	

## ★2 年生に向けて

みなさんは1年生でどんなことを学びましたか？

じつは学びというのは、同じ内容を教えてもらっても、受け取る側の感性や経験、思考能力によって大きく変わります。そしてそれは個性ともいべきものに育ちます。1年生では愛産大三河での行事を初体験しました。授業も、部活動も同様です。左ページでも伝えましたが、きちんと振り返りましょう。学んだものを意識できると、さらなる成長につながります。

資格取得や進路選択など、各科で目指すべきものや選択肢はすでに伝えてもらっているはず。今のままで自分の目標は達成できるのか、できないなら何をしたらいいのか。私が尊敬する先輩教員が「Change and Challenge」とよく言っていました。変化と挑戦を繰り返す事で、人は成長するとのこと。1年生から2年生への区切りに、「今の生活を見直し、変化させること」が大切なのではないかと思います。

## ★四季について

日本には四季という季節の移り変わりがあります。旧暦では1月から3月を春としています。旧暦では3月から5月の期間になります。その旧暦で3月のことを弥生といい、「草木がいよいよ生い茂る月」という意味があります。この時期になると各地で雪や氷が解け、植物が芽を出し花のつぼみがふくらみ始めます。

みなさんは、春から何を連想しますか。ひな祭りやホワイトデー、卒業式や春休みなどのイベントがあります。また、春の花といえば梅・桜・桃・菜の花・タンポポ・チューリップなどが挙げられます。「花よりだんご」という人はいちご、ひなあられ、桜餅、ぼた餅、竹の子などでしょうか。みなさんもせっかく日本という国に生まれたのですから、季節の移り変わりを五感で感じ取ってみましょう。日々の忙しい生活の中にそんなリフレッシュがあってもいいのではないかと思います。

それにしても花粉症の人にはつらい季節ですね。



## ★爾今生涯

みなさんはこの学年通信をどれくらい読みましたか？

先生方が毎月書いてくれたものの中には、個々にとても響く内容もあったのではないのでしょうか。牧野先生は『人生をどこで区切ってもそこがスタートになる、人生はこれから先にあるということ。』という意味を込めて「1年生」の学年通信のテーマを決めてくださいました。本当に1年生にピッタリなテーマだと思います。

なぜなら、新2年生になるみなさんにもあてはまるからです。

1年生で新しい人生がスタートできた人は2年生も同じくスタートできるでしょう。1年生のスタートでつまずいた人は・・・？ 『爾今生涯』です。今からスタートしましょう。資格取得も、部活動も、学校の成績や模試の偏差値も、今から始めて3年生の時には夢見た自分になっていたら、カッコいいですね。